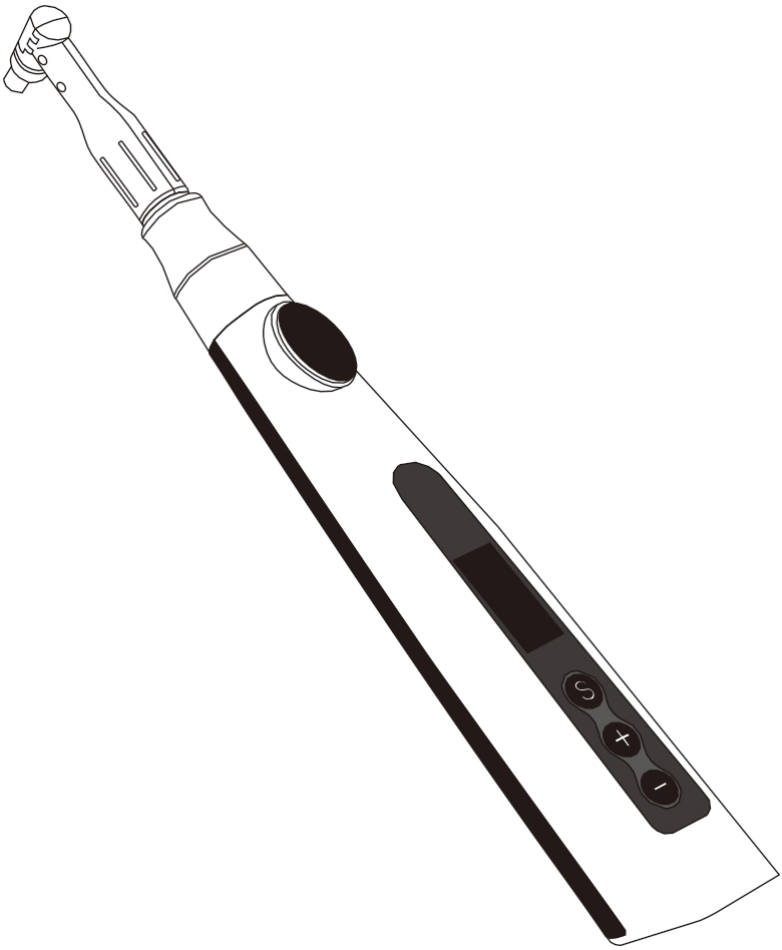
荷田歯科 kada dental
荷田歯科機器・器具・用品の通販

Westcode pmtcハンド ピース
取扱説明書



取扱説明書をご参照ください

荷田歯科 kada dental
荷田歯科機器・器具・用品の通販

目次

1 製品説明 3
2 製品の設置.....6
3 生産機能と使用方法 8
4 取扱説明書 10
5 洗浄、消毒、滅菌.....10
6 トラブルシューティング.....12
7 保管および輸送.....13
8 環境保護.....13
9 アフターサービス.....14
10 記号と説明 14
11 特記事項.....16

1.1 製品説明
この歯科用ポリッシャーは、使い捨ての研磨カップと併用する高性能な装置です。
歯の研磨装置は、主に歯の表面の研磨、洗浄、およびホワイトニングに使用されます。

本装置の特徴は以下の通りです：
a) コードレスハンドルで、操作がより快適です。
b) 正確かつ安定した速度制御が可能です。従来の空気圧式低速手動研磨機に比べ、研磨がより安定しています。
c) ワンボタンでの速度制御機能を備えており、医師の治療をより便利にします。
1.2 製品説明
1.2.2 性能・構造・構成
充電用ベース、ハンドル、研磨カップ用金属ジョイント、および使い捨て研磨カップで構成されています。
1.2.3 適用範囲
歯の表面などの洗浄および研磨に使用されます。

1.2.5 禁忌
a）ペースメーカーを装着している患者には、医師により使用が推奨されません。
b）ペースメーカー（またはその他の電気機器）を装着しており、小型家電製品（電気シェーバー、
ヘアドライヤーなど）の使用を控えるよう警告されている
患者は、本製品の使用を禁止します。c）血友病の患者には
禁忌です。d）血友病の患者には禁忌です。
1.2.6 警告
1. 初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
2. 本製品は、適切な場所で、専門的かつ有資格の歯科医師が使用しなければなりません。
3. 本製品は、歯の表面の研磨および洗浄に適しています。

4. 本機器を、熱源の近く（直接・間接を問わず）に置かないでください。本機器は、信頼性の高い環境下で操作および保管してください。

5. 本機器は、電磁両立性（EMC）に関して特別な注意事項が必要であり、EMC に関する情報を厳守して設置および使用する必要があります。特に、蛍光灯、無線送信機、リモコン、携帯型および移動型の高周波通信機器の近くでは、本機器を使用しないでください。

6. ハンドルを長時間使用すると、ハンドルが過熱する可能性があります。その場合は、使用前に十分に冷ましてください。モーターハンドルが頻繁に過熱する場合は、お近くの販売店にご連絡ください。

7. 本装置のハンドルは、純正の充電ケーブルを使用して充電してください。それ以外の場合、使用できなくなったり、予期せぬ結果を招く恐れがあります。

8. 本機器に改造を加えないでください。改造を行うと、安全規制に違反し、患者に危害を及ぼすおそれがあります。
改造された製品については、いかなる保証も適用されません。

9. 純正の電源アダプターケーブルをご使用ください。他の電源アダプターケーブルを使用すると、リチウム電池や制御回路に損傷を与える恐れがあります。

10. ハンドル、使い捨て研磨カップ、および電源アダプターケーブルは、高温高圧による滅菌はできません。表面は、医療用アルコールなどの中性消毒剤で拭くのみにしてください。

11. ハンドルの回転が完全に止まる前に、研磨ヘッドを取り付けたり取り外したりしないでください。そうしないと、ハンドルが破損するおそれがあります。

12. ハンドルの回転が完全に止まる前に使い捨て研磨カップを取り外さないでください。取り外すと、研磨カップやハンドルが破損する恐れがあります。

13. ハンドルを起動する前に、研磨ヘッドが正しく取り付けられ、ロックされていることを確認してください。

14. 治療には、本装置のインターフェースに適合する使い捨て研磨カップをご使用ください。そうしないと、使い捨て研磨カップやハンドルが破損する恐れがあります。

15. 研磨カップは 1 回限りの使用であり、再利用することはできません。

16. リチウム電池の交換を誤ると、許容できないリスクが生じるため、純正のリチウム電池を使用し、リチウム電池の交換については、お近くの販売店またはメーカーにお問い合わせください。

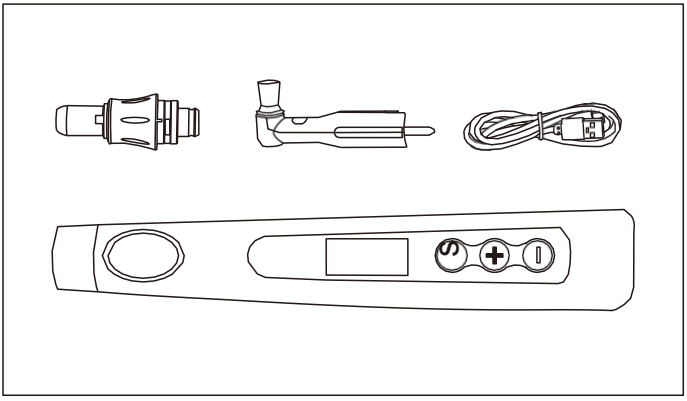
17. 本機器を長期間使用しない場合は、少なくとも月に 1 回は定期的にハンドルを充電してください。

18. 本機器は、歯の表面を直接洗浄・研磨するために使用することはできません。摩擦や発熱が生じやすく、患者に刺激や
熱やその他の生理的影響を引き起こす恐れがあります。操作
クリーニングを行う前に、歯ブラシヘッドに十分な量の研磨ペーストが染み込んでいることを確認してください。

推奨される治療方法に従ってください。

荷田歯科 kada dental
荷田歯科機器・器具・用品の通販

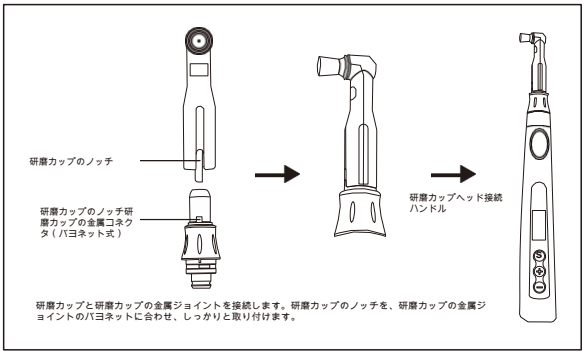
2 製品の基本付属品図



3 機器の安全分類
(1.) 動作モードによる分類：装置を連続運転する。(2.) 感電防止対策の種類による分類：
内蔵電源を備えたクラスII機器
(3.)感電に対する保護等級による分類：B型接触部。
(4.) 液体の侵入に対する保護等級：
ハンドル全体は防水仕様であり、電源およびアダプタケーブルは通常の機器である。
(5.) 空気、酸素、または亜酸化窒素と混合された可燃性麻酔ガスと併用した場合の安全レベル：空気、酸素、または亜酸化窒素と混合された可燃性麻酔ガスが存在する環境では使用してはならない機器
3-2 主な技術仕様(1.) DC 3.6V / 750mAh
バッテリー：リチウム電池：DC 3.6V/750mAh(2.)
電源アダプター
入力：100V～240V～ 50/60Hz 0.4A 最大出力：DC 5V
1A
使用するアダプターは、GB 9706.1 および YY 0505 規格の関連要件を満たしている必要があります。
3-3. 回転範囲：500rpm～3000rpm 使用環境
(1.) 周囲温度：+5℃ ～ +40℃ (2.) 相対湿度：30%
～ 75% (3.) 気圧：70kPa ～ 106kPa

荷田歯科 kada dental
荷田歯科機器・器具・用品の通販

4. 製品の設置



注：接続後、製品を軽く前後に動かして、接続がしっかりしているか確認してください！

4-2 取り付け前の準備

(1.) 本体を使用する前に、ハンドルのバッテリー残量を確認してください。バッテリー残量が極端に少なく、ハンドルの動作を維持できない場合、バッテリーインジケーターランプが点滅し、ハンドルは自動的に電源が切れます。
その場合は、十分に充電してからご使用ください。警告：ハンドルの充電には、必ず純正のアダプターおよび充電ケーブルを使用してください。そうしないと、ハンドルが破損するおそれがあります。
(2.) ハンドル、ベース、研磨カップは、使用前に医療用アルコールなどの中性消毒剤で拭き取り、消毒してください。

4-3 研磨機ヘッドの取り付け

本機の電源が入っていない状態で、研磨カップの金属ジョイントをハンドルに挿入し、しっかりと固定されていることを確認してください。
警告
1) 研磨カップの金属ジョイントは、使用するたびにオートクレーブで滅菌する必要があります。
2) 研磨カップの金属ジョイントは、機械の電源が入っていない状態で挿入してください。そうしないと、機械や研磨カップの金属ジョイントが破損するおそれがあります。

4-4 研磨カップの金属ジョイントの取り外し

本機の電源が入っていない状態で、ハンドルを握り、研磨カップの金属ジョイントを引き抜いてください。

荷田歯科 kada dental
荷田歯科機器・器具・用品の通販

警告

a) 研磨カップの金属ジョイントの抜き差しを行う際は、必ずハンドルを停止させてから行ってください。

1 使い捨て研磨カップの取り付け

本機のインターフェースに適合する使い捨て研磨カップを使用し、機械を停止させた状態で研磨カップの金属ジョイントに取り付け、確実に所定の位置に装着されていることを確認してください。

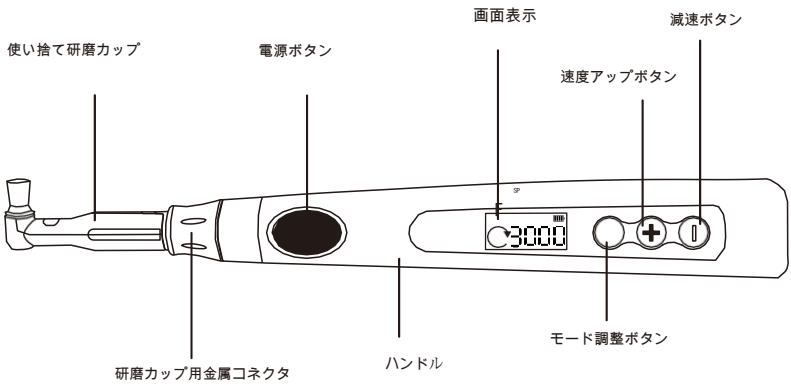
2 使い捨て研磨カップの取り外し

本機の使用後は、研磨カップの金属ジョイントを固定し、使い捨て研磨カップをまっすぐに引き抜いてください。

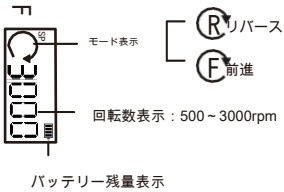
警告

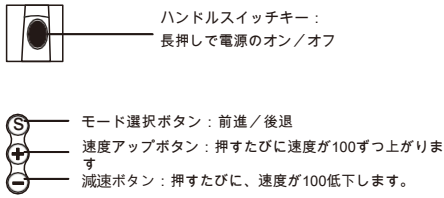
3 使い捨て研磨カップを取り外す、または挿入する前に、必ずハンドルを停止させてください。

5. ハンドルボタンの機能



画面表示





荷田歯科 kada dental
荷田歯科機器・器具・用品の通販

6 製品の機能と使用方法

6.1 使用モード

本機器には2つの使用モードがあります。機能ボタンで正回転と逆回転を切り替えます。

（１） ハンドルの電源を入れると、「S」キーで正回転モードと逆回転モードを選択できます。「Ｓ」 キーを押すと「ビープ音」が鳴り、モード選択が成功したことを示します。

（２） ハンドルの電源を入れると、ハンドルの回転速度を500rpm（最小）から3000rpm（最大）の範囲で調整できます。ボタン + および - ボタンを短く押して速度を調整します。

（３） ハンドルが一定の速度で回転しているときに、ハンドルの電源オン/オフキーを押すと、ハンドルが停止します。

6.2 ハンドルの電源のオン/オフ

（１） ハンドルの電源投入：ハンドルのボタンを押して電源を入れます

（２） ハンドルの電源オフ：ハンドルのボタンを押して電源を切ります。

a) ハンドルの電源を入れても動作せず、2分間連続して操作がない場合、ハンドルは自動的にシャットダウンします。

7.操作手順

7.1動作環境 温度：+5℃ ~ +40℃

相対湿度：30% ~ 75%

気圧：70kPa ~ 106kPa

7.2操作手順

7.3 ハンドルを取り付けた後、ハンドルのボタンを押して電源を入れます。ハンドルのディスプレイが点灯したら、電源が入っていることを意味します。

7.4ハンドルの機能ボタンを使用して、ハンドルの回転速度を適切な速度に調整してから、患者の治療を行ってください。

7.5ハンドルを低速ギア（500rpm）に設定し、ポリッシングカップのブラシヘッドをポリッシングペーストに浸し、ブラシヘッドが十分にペーストに浸かるようにします。

7.6治療後は、まずハンドルの回転を停止し、使い捨ての研磨カップと金属ジョイントを取り外してください。

7.7ポリッシングカップの金属ジョイントは高温高圧滅菌を行い、ハンドルは消毒し、使い捨てのポリッシングカップは医療廃棄物として処分してください。

8. 充電方法 ハンドルの充電
純正の電源アダプターケーブルをプラグに接続し、電源タップに差し込み、ハンドルを立てて充電してください。充電中は、
ディスプレイのバッテリーインジケーターランプが定期的に点滅し、フル充電になるとランプが点灯したままになります。
a) 安全上の理由から、充電中はハンドルを起動しないでください。
b) 充電には純正の電源アダプターケーブルをご使用ください。それ以外を使用すると、本機が破損する恐れがあります。

9 洗浄、消毒、滅菌
9.1 研磨カップの金属接合部の洗浄
ポリッシングカップの金属ジョイントは、きれいな水を使って手作業で洗浄します。操作方法は以下の通りです：
（1） 使い捨て研磨カップを金属コネクタから取り外し、金属コネクタをハンドルから引き抜きます
（2） 清潔で毛先の柔らかいブラシを使用し、金属ジョイントの表面の汚れを払い落とします。
（3） 汚れが落ちるまで、きれいな水で金属コネクタの表面をすすぎます。
（4） 洗浄後は、金属コネクタの表面および内部の空洞に残った液体を拭き取ってください。吸収性のある布を使用するか、圧縮空気で吹き飛ばして乾燥させてください。
警告
a） 金属製のジョイントは、超音波洗浄を行うと耐用年数が短くなるため、超音波洗浄は行わないでください。
b） 金属コネクタの内腔は、きれいな水で洗い流さず、拭き取ってください。
c） 洗浄後、金属ジョイントの表面および内部空洞に水が溜まったり、明らかな水滴が残ったりしていないことを確認してください。
9.2 金属ジョイントの滅菌
(1.) 本製品は、134°C の高温高圧で滅菌することができます。
(2.) 高温高圧滅菌を推奨します。(3.) 患者ごとに使用した後は、以下の手順に従ってください：
高温高圧滅菌：
（1） 本記事に記載されている洗浄方法に従って、金属ジョイントを洗浄してください。
（2） 洗浄した金属ジョイントを滅菌バッグに入れ、密封します（真空高温高圧滅菌を使用する場合のみ）。
（3） 134°C、220 kPa（2.2 bar）の条件下で、4分間の高温高圧滅菌を行うことができます。
（4） 滅菌済みの金属コネクタは、高温高圧滅菌用バッグに入れ、使用時に取り出して清潔を保つようにしてください。

警告
a）装置に化学物質が残っている場合は、高温高圧滅菌を行わないでください。そうしないと、表面のコーティングが剥がれたり、内部部品が損傷したりするおそれがあります。
b）金属製コネクタは、空気中のほこり、硫化物、塩分の影響を受けない場所に保管してください。
c）火傷を防ぐため、高温高圧滅菌直後の金属ジョイントには触れないでください。
d）交差感染を防ぐため、スケーリングのたびに、洗浄および滅菌済みの金属コネクタを使用してください。

9.5 金属ジョイントの乾燥
（1）金属ジョイントは、滅菌後に乾燥させる必要があります。高温高圧滅菌を行ってください。
装置の乾燥サイクルを使用して乾燥処理を行ってください。
設定サイクルは 20～30 分で、温度は 137°C を超えないようにしてください。

警告
a）金属ジョイントを高温高圧下で滅菌・乾燥させる場合、設定温度は137°Cを超えてはなりません。超えると、内部部品が損傷します。

9.6 ハンドルおよび研磨カップの消毒
（1） ハンドルおよび研磨カップは、使用前に医療用アルコール消毒剤で拭き取り、消毒する必要があります。
（2） 洗浄後、患者ごとに速やかに、医療用アルコールなどの中性消毒剤でハンドルを拭き、吸収性のある布で乾かしてください。研磨カップは再利用できないため、医療廃棄物として処分してください。

警告
a）ハンドルおよび研磨カップを消毒液に浸すことは固く禁じられています。
b）ハンドルを拭き、消毒する際は、その外面に大量の液体が付着しないようにしてください。液体が内部に浸透し、内部の電気部品に損傷を与えるおそれがあります。

荷田歯科 kada dental
荷田歯科機器・器具・用品の通販

10 トラブルシューティング

故障状態	考えられる原因	解決策
研磨カップが一度も回転しない	1. 金属製のジョイントや使い捨て研磨カップが正しく取り付けられていない 2. 金属製のジョイントやハンドルが正しく取り付けられていない 3. 電力が不足している 4. 使い捨てデンタルガードの角が破損している	1. 金属コネクタと使い捨て研磨カップが正しく装着されていることを確認してください 2. 金属コネクタとハンドルが正しく取り付けられていることを確認してください 3. ハンドルを充電してください 4. 新しいものと交換してください 使い捨て研磨カップ
動作中の異音や振動が激しい場合	1. 金属製コネクタと使い捨て研磨カップが正しく装着されていることを確認してください 2. ハンドルと研磨ヘッドが正しく装着されていることを確認してください 3. 新しい研磨カップに交換してください 4. 接続部の異物を除去してください 5. 新しいOリングに交換してください	1. 金属ジョイントと使い捨て研磨カップが正しく取り付けられていません 2. 使い捨て研磨カップが破損している 3. 接続部に異物がある 4. 金属ジョイントまたはハンドルのOリングが摩耗・破損している
ハンドルが非常に熱くなっている	1. 使い捨て研磨カップの破損により、モーターが詰まり、過熱する 2. 接続部に異物が入っていると、モーターが詰まり、過熱します。	1. 新しい使い捨て研磨カップに交換してください 2. 接続部の異物を除去してください
ハンドルが充電できません	1. ハンドルとアダプター充電ケーブルの間に異物があり、充電に支障をきたしています 2. 電源アダプターケーブルが、ハンドルベースのType-Cインターフェースに正しく接続されていません 3. 不適切な電源アダプターケーブルを使用している	1. ハンドルとアダプターの清掃 2. 電源アダプターケーブルがハンドルベースに正しく接続されているか、また電源コンセントに正しく差し込まれているかを確認してください 3. 充電には純正の電源アダプターケーブルを使用してください

11 保管および輸送
11-1 本機器は、地震の発生源から離し、慎重に取り扱い、涼しく乾燥した換気の良い場所に設置または保管してください。11-2 有毒、腐食性、可燃性、爆発性の物品と混在させて保管しないでください。
11-3　本製品は、相対湿度 10%～93% の環境で保管してください。
大気圧は 70kPa ～ 106kPa、温度は -20℃ ～ +55℃ である必要があります。
11-4　輸送中は、過度の衝撃や振動を避け、慎重に取り扱い、逆さまにしないようにしてください。
11-5　輸送中は、危険物と混合しないでください。
11-6　輸送中は、日光、雨、雪にさらさないでください。

連絡先
kadashika.jp@gmail.com
URL:https://www.kadashika.jp/